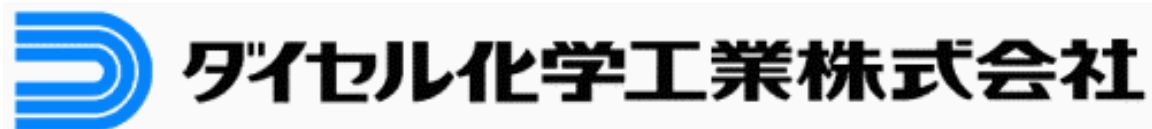


平成18年3月期
決算説明会



2006年5月12日



目次

平成18年度3月期実績	P3～P12
業績概要	P3
売上高・営業利益推移	P4
連結の範囲	P5～P6
連結損益計算書	P7
売上高・営業利益分析	P8
セグメント情報	P9～P12
平成19年3月期見通し	P13～P28
業績見通し	P13～P14
売上高・営業利益推移	P15
売上高・営業利益分析	P16
セグメント情報	P17～P24
設備投資額推移	P25
主な設備投資計画	P26
減価償却費推移	P27
研究開発費推移	P28
連結貸借対照表	P29
総資産・有利子負債推移	P30
ROA推移	P31
対中期計画	P32
(参考)平成19年3月期業績予想	P33
(参考)平成18年3月期 単体の部門別売上高	P34
予測に関する注意事項	P35

業績概要

(単位:億円)

	H17/3	H18/3	増減	増減率
売上高	3,063	3,355	+292	+9.5%
営業利益	286	336	+50	+17.6%
経常利益	252	321	+70	+27.7%
当期純利益	108	142	+34	+31.1%

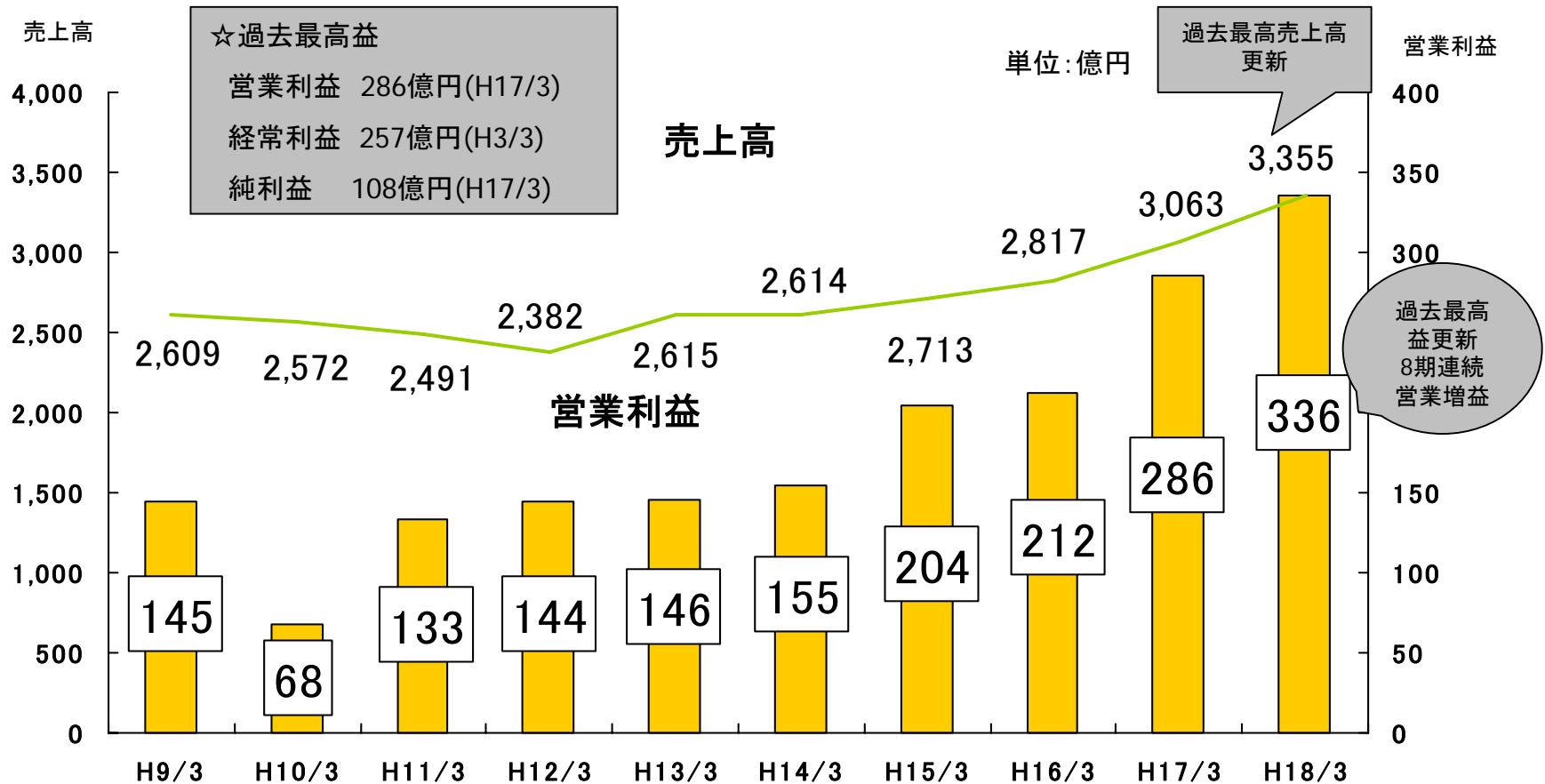
為替レート

108円

112円

売上高・営業利益推移

売上高、営業利益、経常利益、純利益すべて過去最高を更新





連結の範囲

	H17/3	H18/3	増減
連結 子会社数	46社	51社	+5社
持分法適用 会社数	17社	17社	なし
計	63社	68社	+5社



連結の範囲（連結子会社増加内訳）

- Polyplastics (Shanghai) Ltd.
中国ローカル市場へのエンジニアプラスチックの販売
- Daicel Safety Systems Europe Sp. z o. o.
自動車エアバッグ用インフレーター生産販売
- Daicel Safety Systems (Jiangsu) Co.,Ltd.
自動車エアバッグ用インフレーター生産販売
- Daicel Safety Technologies America, Inc.
自動車エアバッグ用インフレーター部品の生産
- Daicel Safety Technologies (Thailand) Co.,Ltd.
自動車エアバッグ用インフレーター部品の生産

連結損益計算書

単位:億円

	H17/3	H18/3	増減	備 考
売上高	3,063	3,355	292	為替 +37
売上総利益	810	867	57	
販売費及び 一般管理費	525	532	7	インフラ海外子会社新規連結 +7
営業利益	286	336	50	為替 +14
営業外損益	△ 34	△ 14	20	為替差+9 H17/3は東京本社移転費用あり +7
経常利益	252	321	70	
特別損益	△ 28	△ 27	0	
税金等調整前 当期純利益	224	294	70	
法人税等、 少数株主利益	115	152	36	法人税、住民税及び事業税 +35
当期純利益	108	142	34	

為替

108円

112円

売上高・営業利益分析

【売上高】

単位：億円

	H17/3	H18/3	増減	分 析	
				数量差	単価差
セルロース	501	559	58	24	34
有機合成	791	844	53	△27	80
合成樹脂	1,334	1,426	92	23	68
火工品	366	441	75	95	△20
その他	71	85	14	14	
合 計	3,063	3,355	292	129	163

【営業利益】

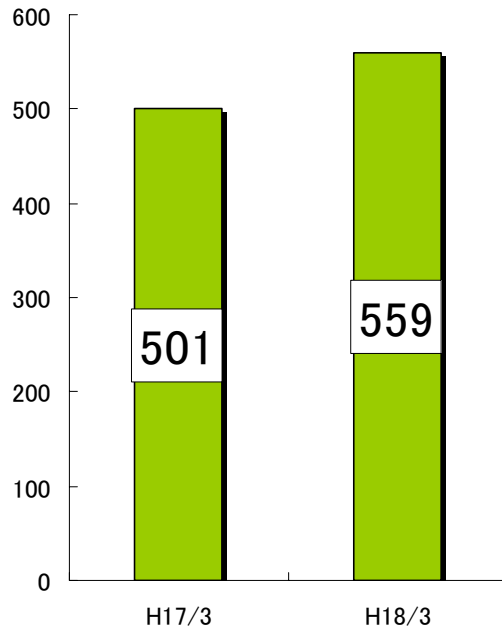
単位：億円

	H17/3	H18/3	増減	分 析		
				数量影響	価格影響	その他
セルロース	97	108	12	12	3	△4
有機合成	69	95	26	△2	23	5
合成樹脂	130	132	2	△8	15	△5
火工品	65	66	1	46	△15	△31
その他	5	13	8	8	0	0
全 社	△80	△78	2	0	0	2
合 計	286	336	50	56	27	△33

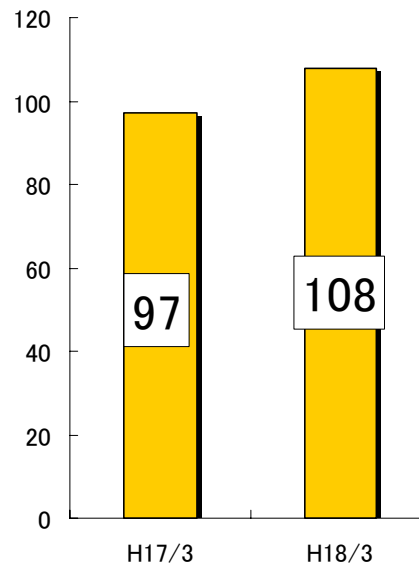
セルロース事業セグメント

単位:億円

売上高



営業利益



☆売上高

- ・酢酸セルロース +43億円
LCD向け増加

- ・たばこフィルター用トウ +16億円
輸出増加(円安、価格UP、数量増)

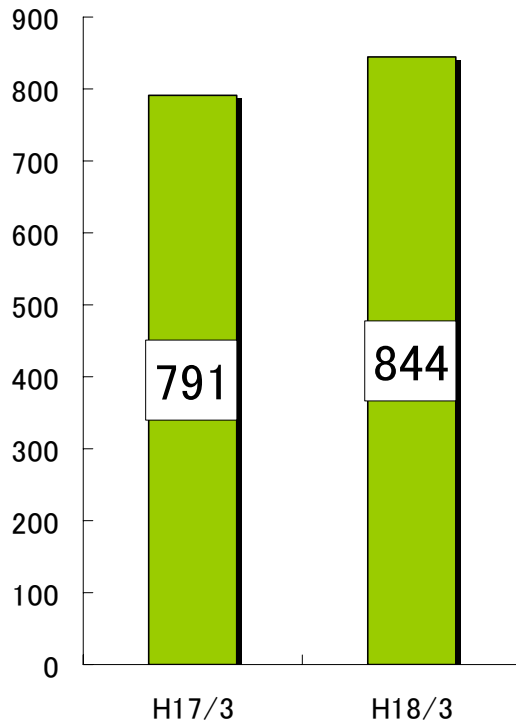
☆営業利益

- ・LCD向け酢酸セルロース増とジアセテート価格是正により増益

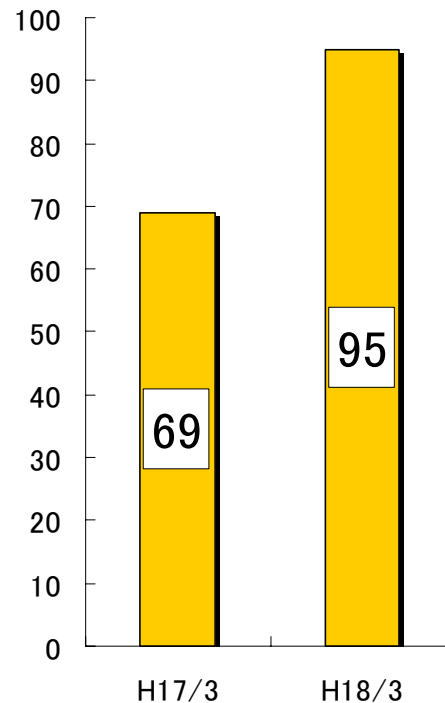
有機合成事業セグメント

単位: 億円

売上高



営業利益



☆売上高

- ・酢酸需給逼迫による価格是正で +19億円

- ・酢酸誘導品等の汎用品と有機機能品は販売価格是正により +40億円

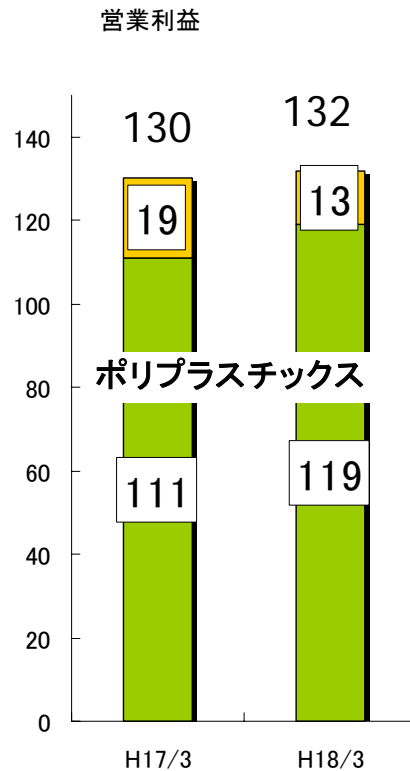
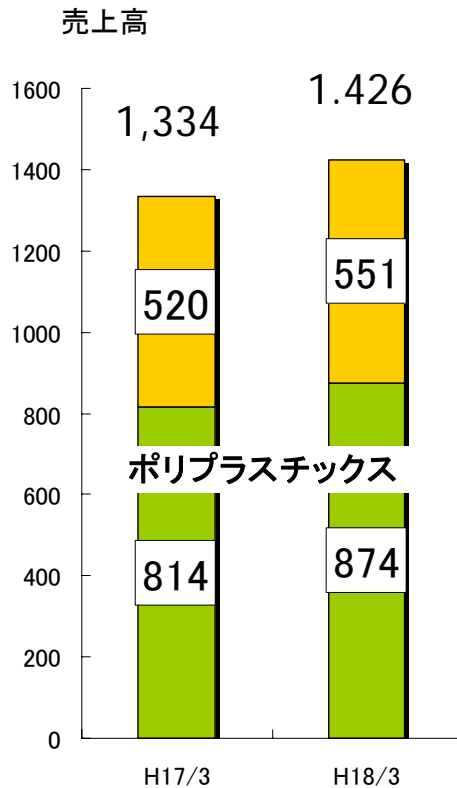
- ・CPIはキラルは好調だが医薬中間体が不調で △5億円

☆営業利益

- ・販売価格の是正、不採算事業からの撤退により収益改善

合成樹脂事業セグメント

単位: 億円



☆売上高

- ・ポリプラスチックス +59億円
POM、PBTは数量減を価格是正でカバー
LCPは好調

- ・コンパウンド事業 +31億円
- ・フィルム事業 +5億円
- ・大プラグループ △8億円

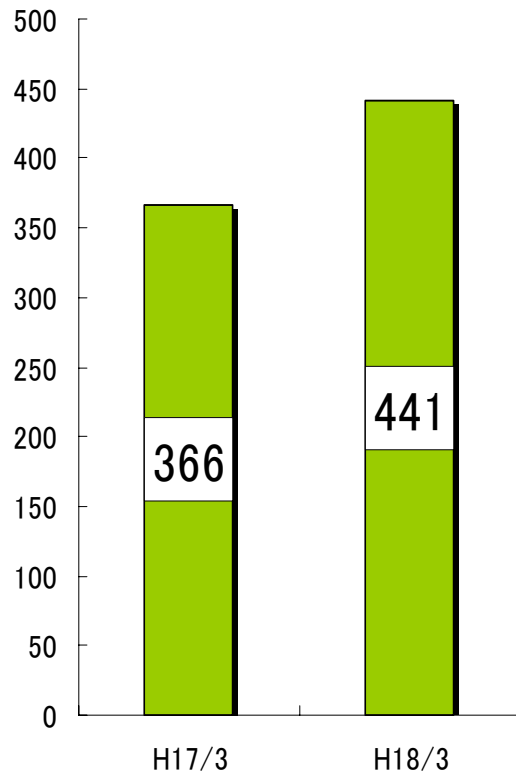
☆営業利益

- ・ポリプラスチックス好調 +8億円
- ・大プラグループ △6億円

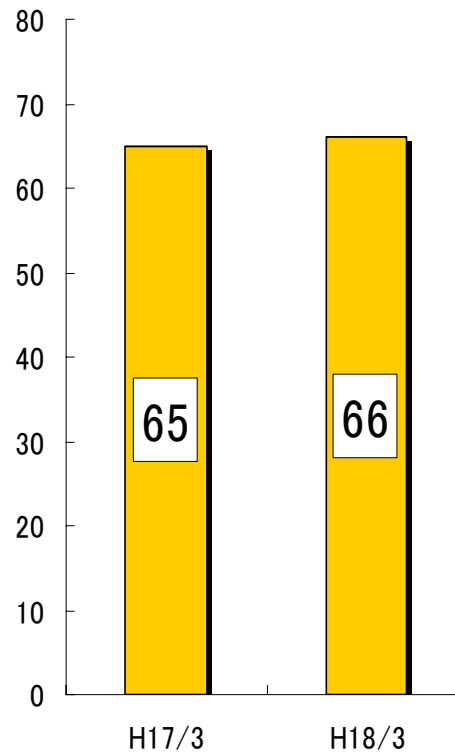
火工品事業セグメント

単位: 億円

売上高



営業利益



☆売上高

- ・MSD事業 +75億円
インフレーター販売数量
1,661万個⇒2,272万個

- ・特機事業 横ばい

☆営業利益

- ・MSD事業 +3億円
海外拠点立ち上げ費用
△8億円含む

- ・特機事業 △2億円

平成19年3月期業績見通し

前提条件

		H17年上期実績		H17年下期実績		H18年上期計画		H18年下期計画	
為替レート		107円		116円		110円		110円	
原料	メタノール (欧米コントラクト価格)	1Q	\$300	3Q	\$290	1Q	\$350	3Q	\$320
		2Q	\$290	4Q	\$340	2Q	\$330	4Q	\$280
	原油(ドバイ)	\$52		\$55		\$60		\$60	
	国産ナフサ	38,000円		47,000円		45,000円		45,000円	

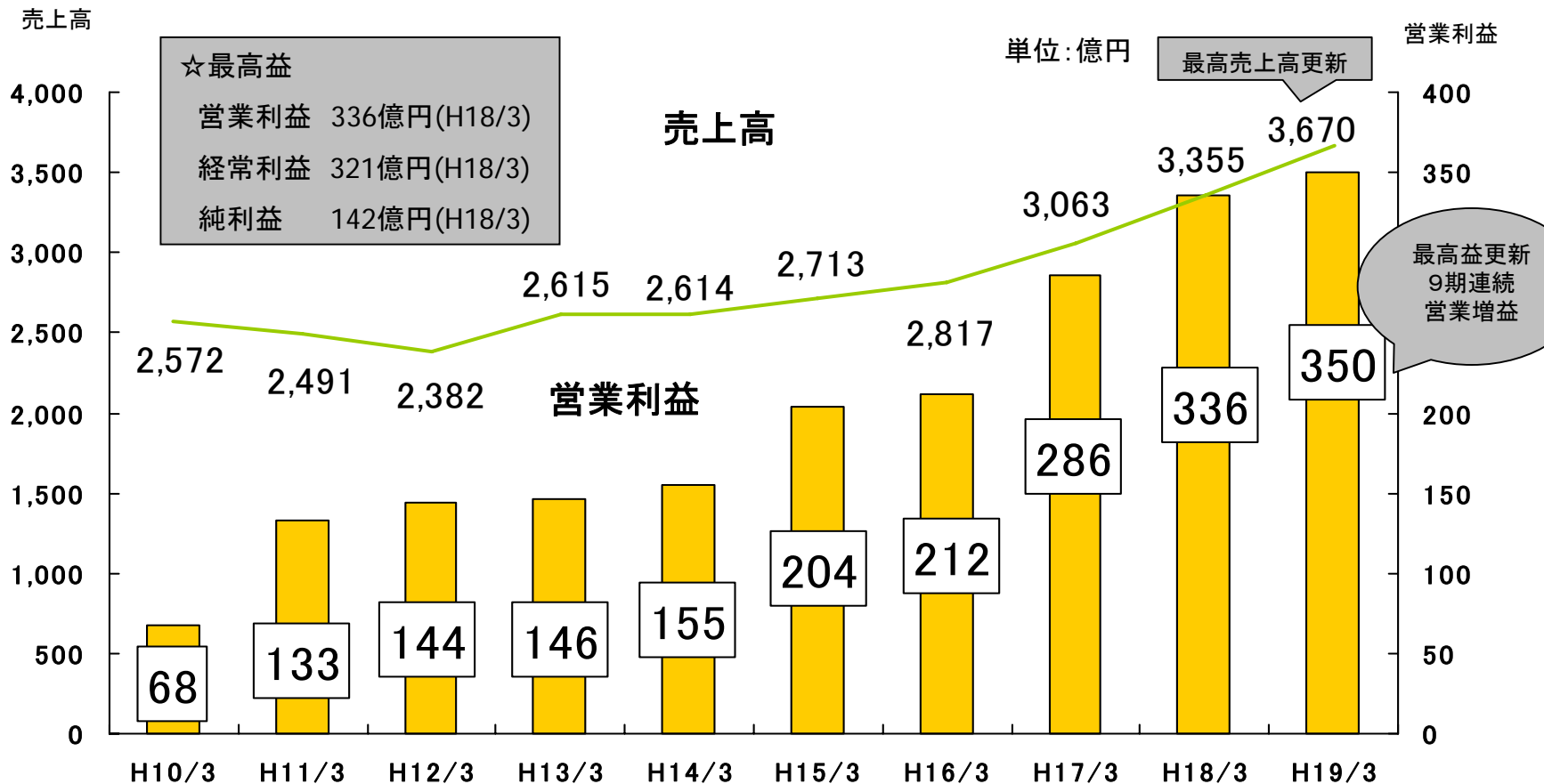
平成19年3月期業績見通し

(単位:億円)

	H18/3 実績	H19/3 見通し	増減	増減率
売上高	3,355	3,670	+315	+9.4%
営業利益	336	350	+14	+4.3%
経常利益	321	330	+9	+2.7%
当期純利益	142	155	+13	+9.0%

売上高・営業利益推移

売上高、営業利益、経常利益、純利益とも、連続過去最高更新見通し



売上高・営業利益分析

【売上高】

単位：億円

	平成18年3月期 実績	平成19年3月期 見通し	増減	分 析	
				数量差	単価差
セルロース	559	651	92	65	27
有機合成	844	892	48	47	1
合成樹脂	1,426	1,523	97	95	3
火工品	441	528	87	122	△35
その他	85	76	△9	△9	
合 計	3,355	3,670	315	318	△4

【営業利益】

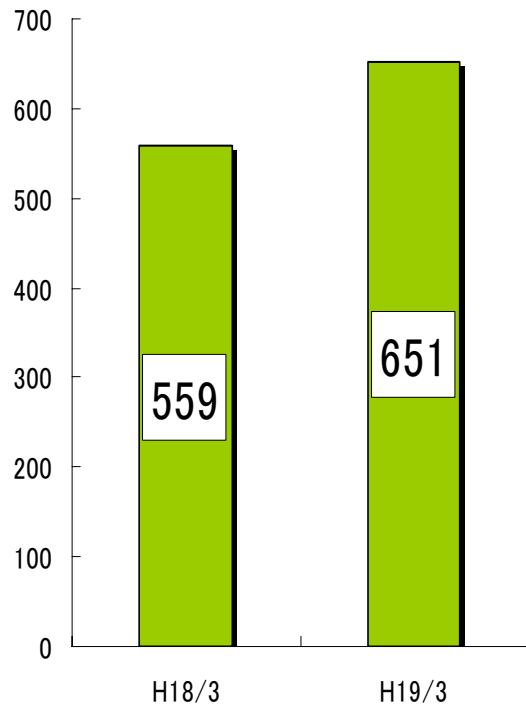
単位：億円

	平成18年3月期 実績	平成19年3月期 見通し	増減	分 析		
				数量影響	価格影響	その他
セルロース	108	112	4	48	△33	△11
有機合成	95	91	△4	23	△24	△3
合成樹脂	132	145	13	38	△0	△24
火工品	66	69	3	31	△26	△2
その他	13	12	△1	△1	0	0
全 社	△78	△79	△1	0	0	△1
合 計	336	350	14	139	△83	△41

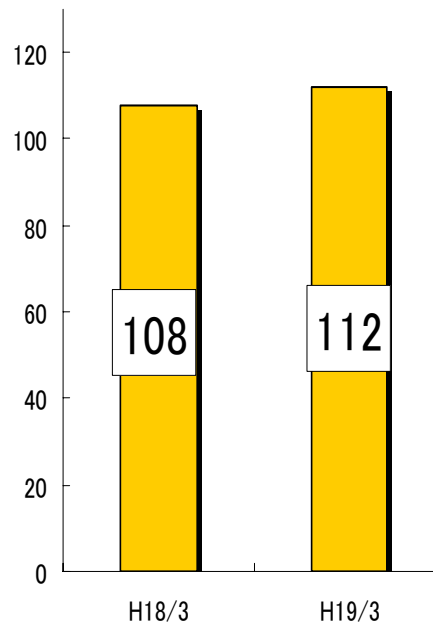
セルロース事業セグメント

単位:億円

売上高



営業利益

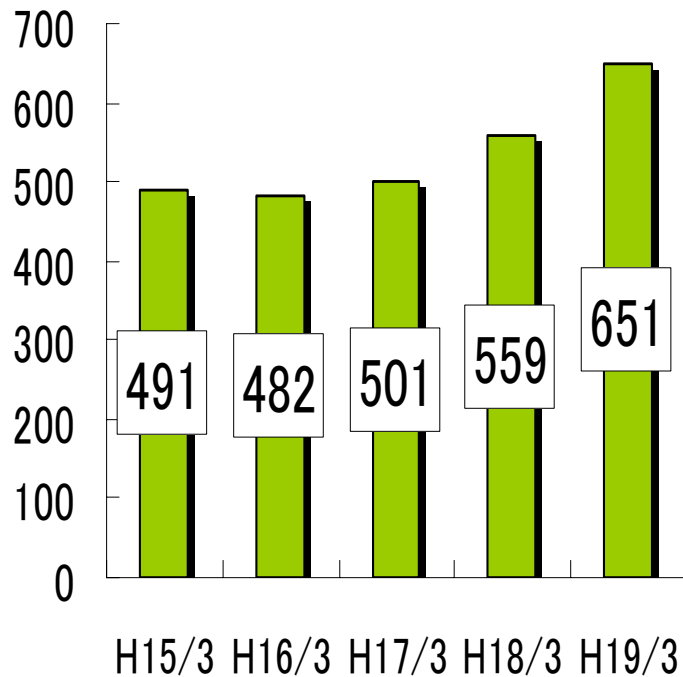


LCDフィルム向け酢酸セルロースが数量増と価格是正により売上は大幅な伸びを見込んでいるが、原燃料価格UPとたばこフィルター用トウ原料酢酸セルロース購入のため微増益

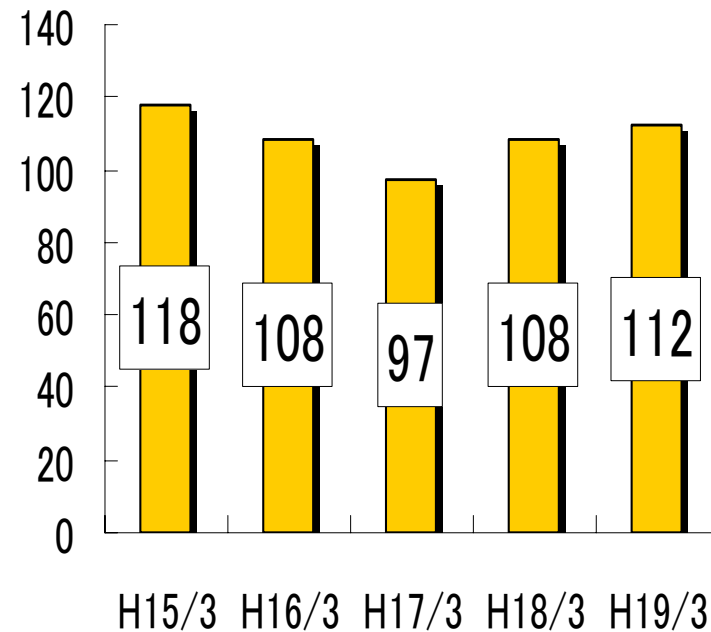
セルロース事業セグメント

単位: 億円

売上高



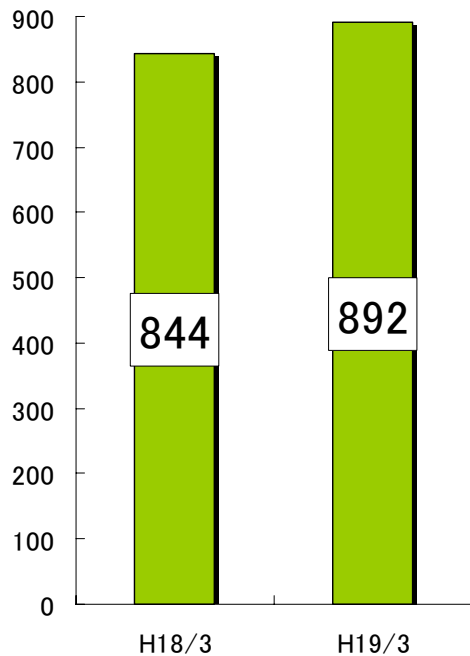
営業利益



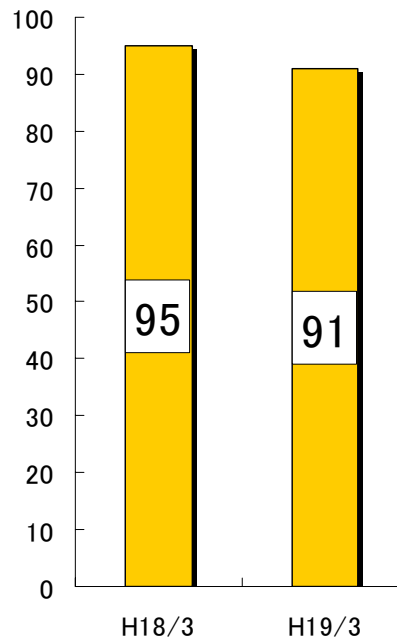
有機合成事業セグメント

単位: 億円

売上高



営業利益

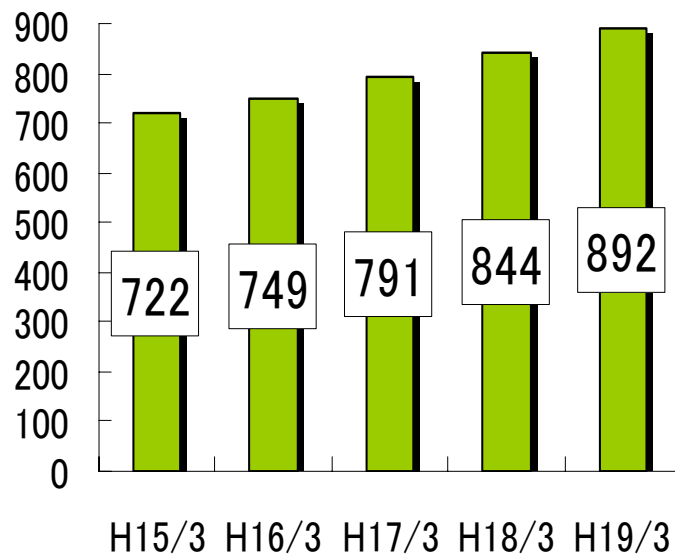


- ・原燃料価格UPおよび酢酸市況軟調を織り込み減益
- ・原燃料価格UP分の販売価格転嫁が引き続き最重要課題
- ・半導体レジスト材料売上をその他セグメントから移管

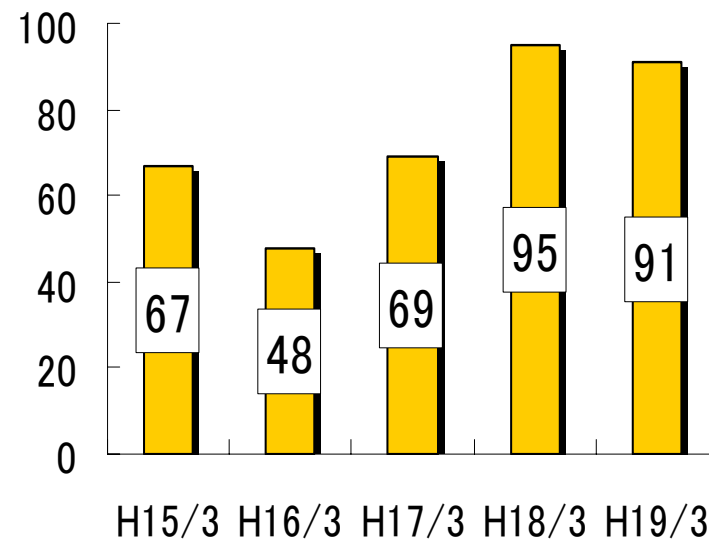
有機合成事業セグメント

単位: 億円

売上高



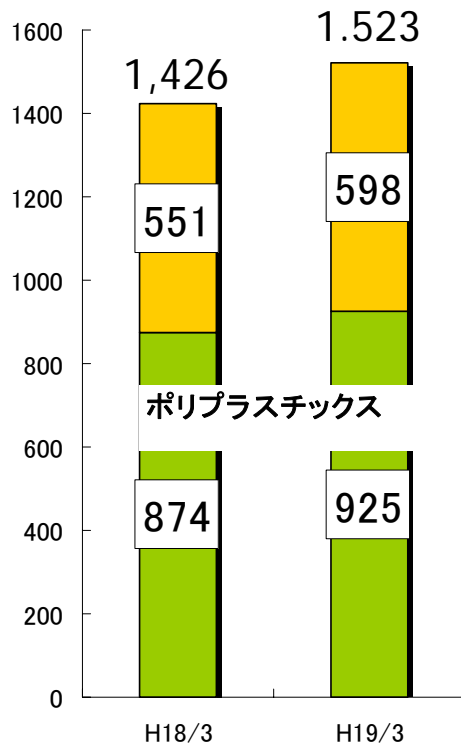
営業利益



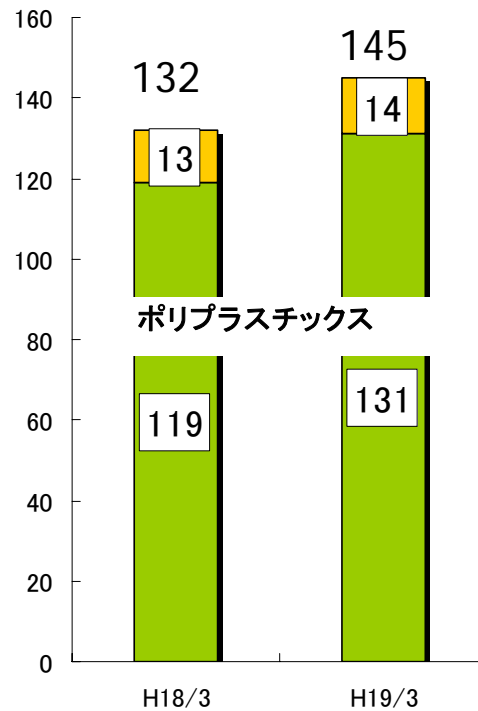
合成樹脂事業セグメント

単位: 億円

売上高



営業利益

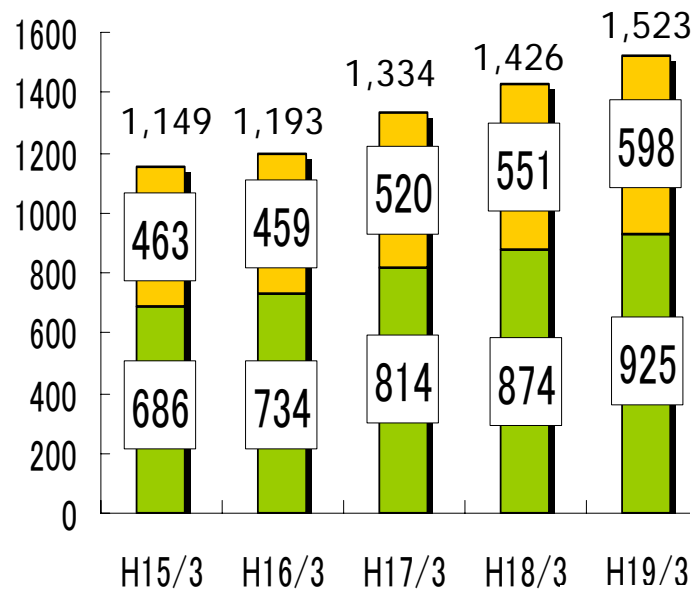


・ポリプラGr
中国南通POM新プラント稼動通年貢献で
増収増益

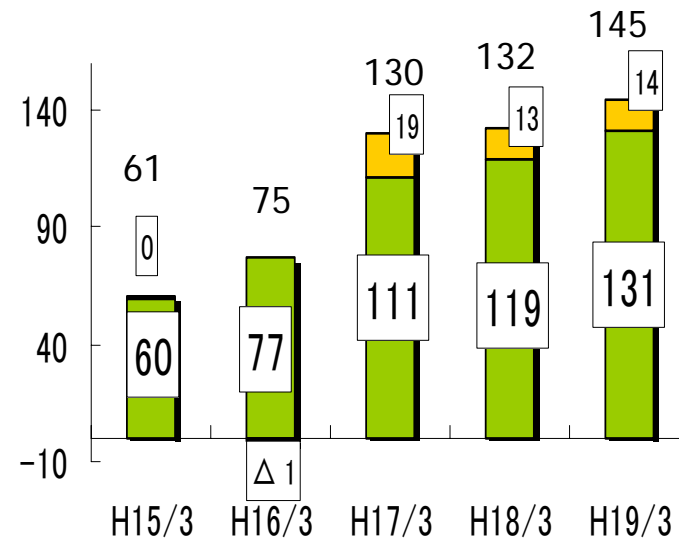
合成樹脂事業セグメント

単位: 億円

売上高



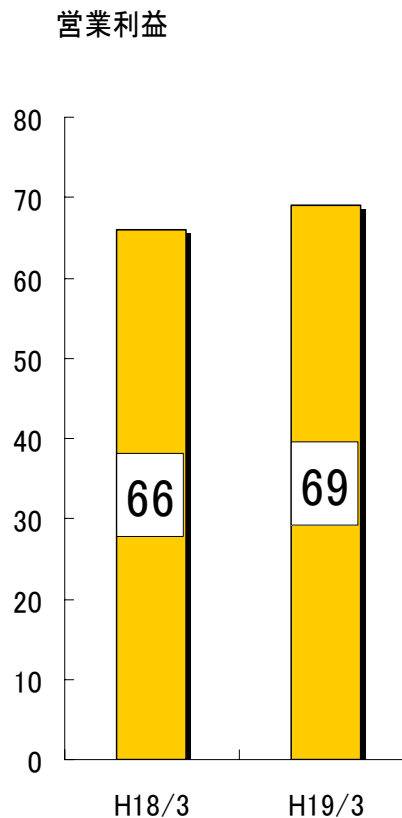
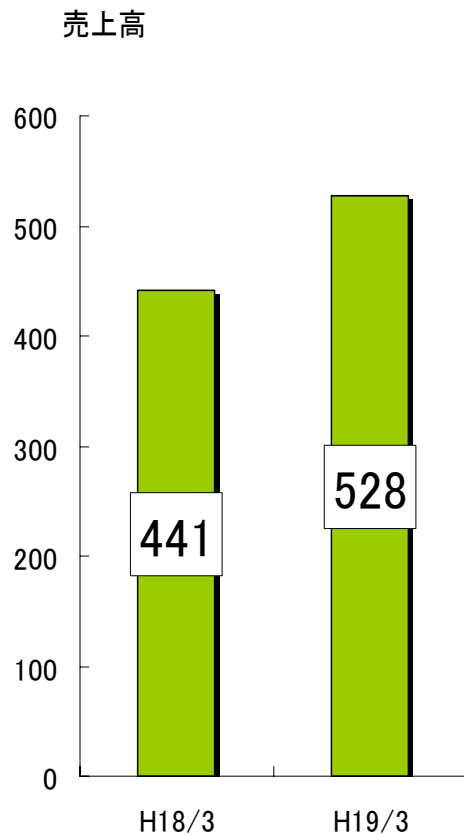
営業利益



■ ポリプラスチック ■ その他

火工品事業セグメント

単位: 億円



☆売上高

- ・MSD事業 +85億円
インフレーター販売数量
2,272万個⇒3,300万個

- ・特機事業 +2億円

☆営業利益

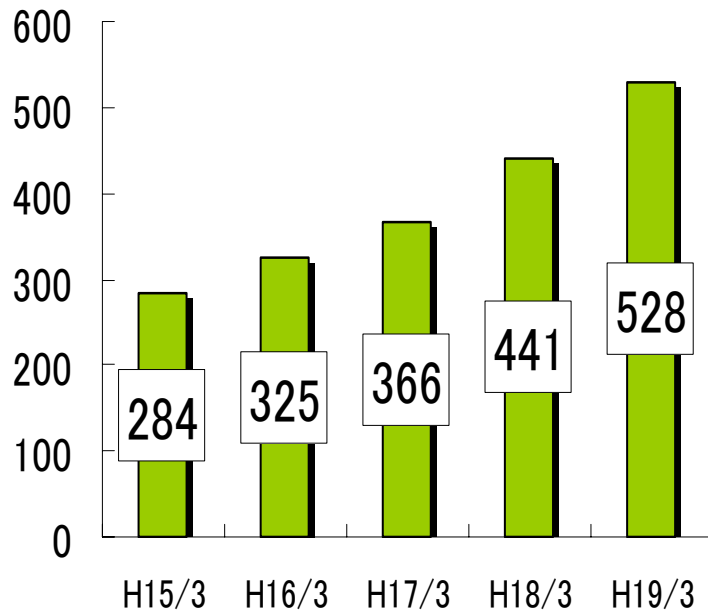
- ・MSD事業 +4億円
償却負担増により
微増益

- ・特機事業 △1億円

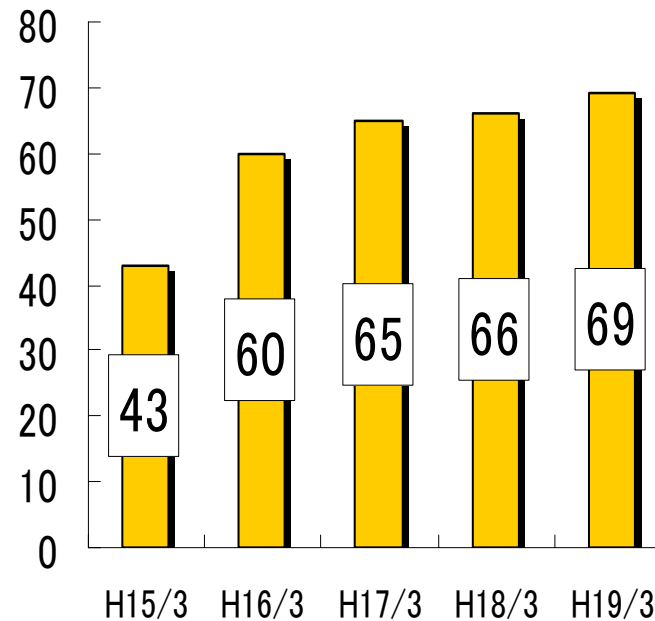
火工品事業セグメント

単位: 億円

売上高

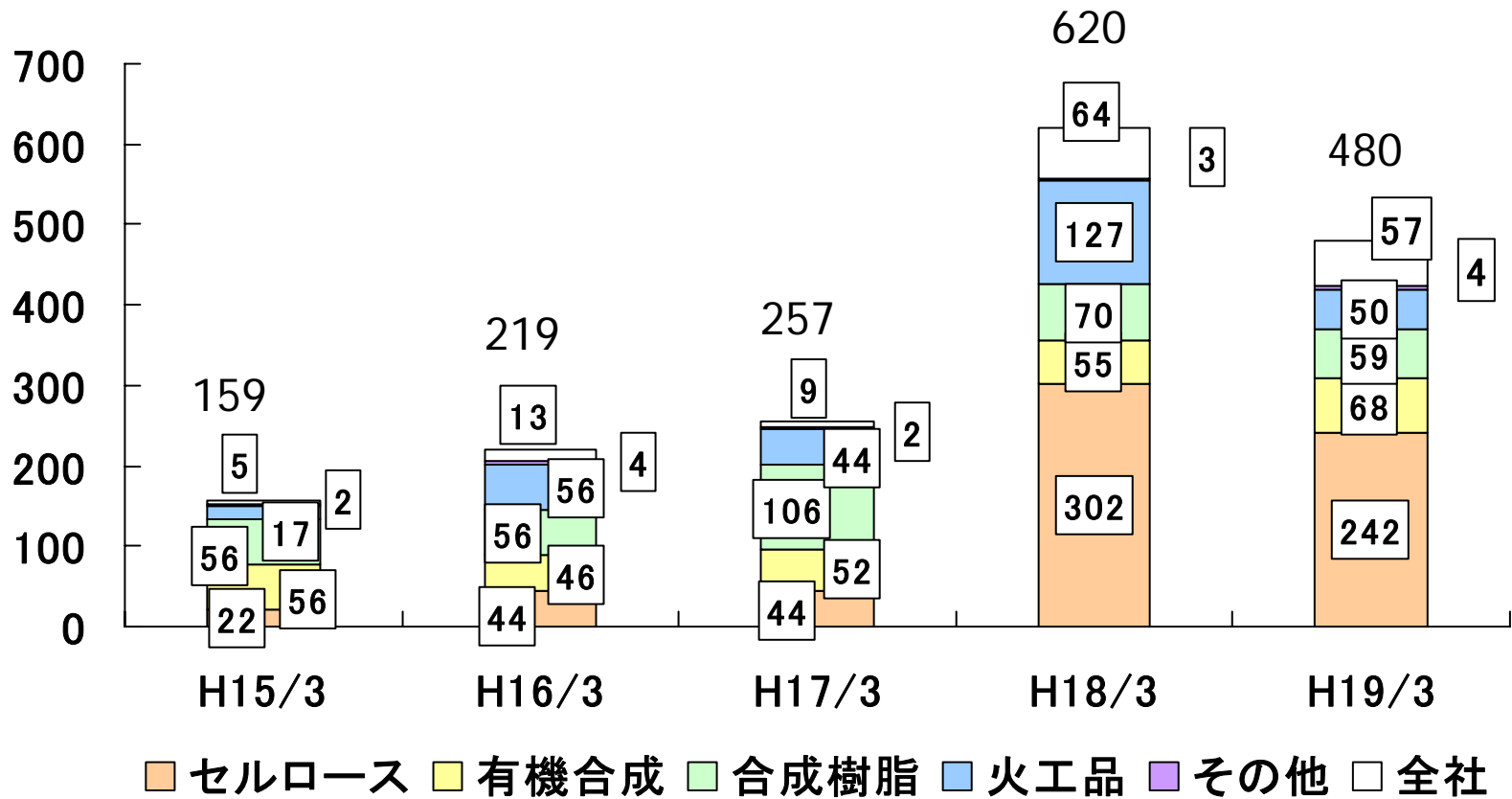


営業利益



設備投資額推移

単位: 億円



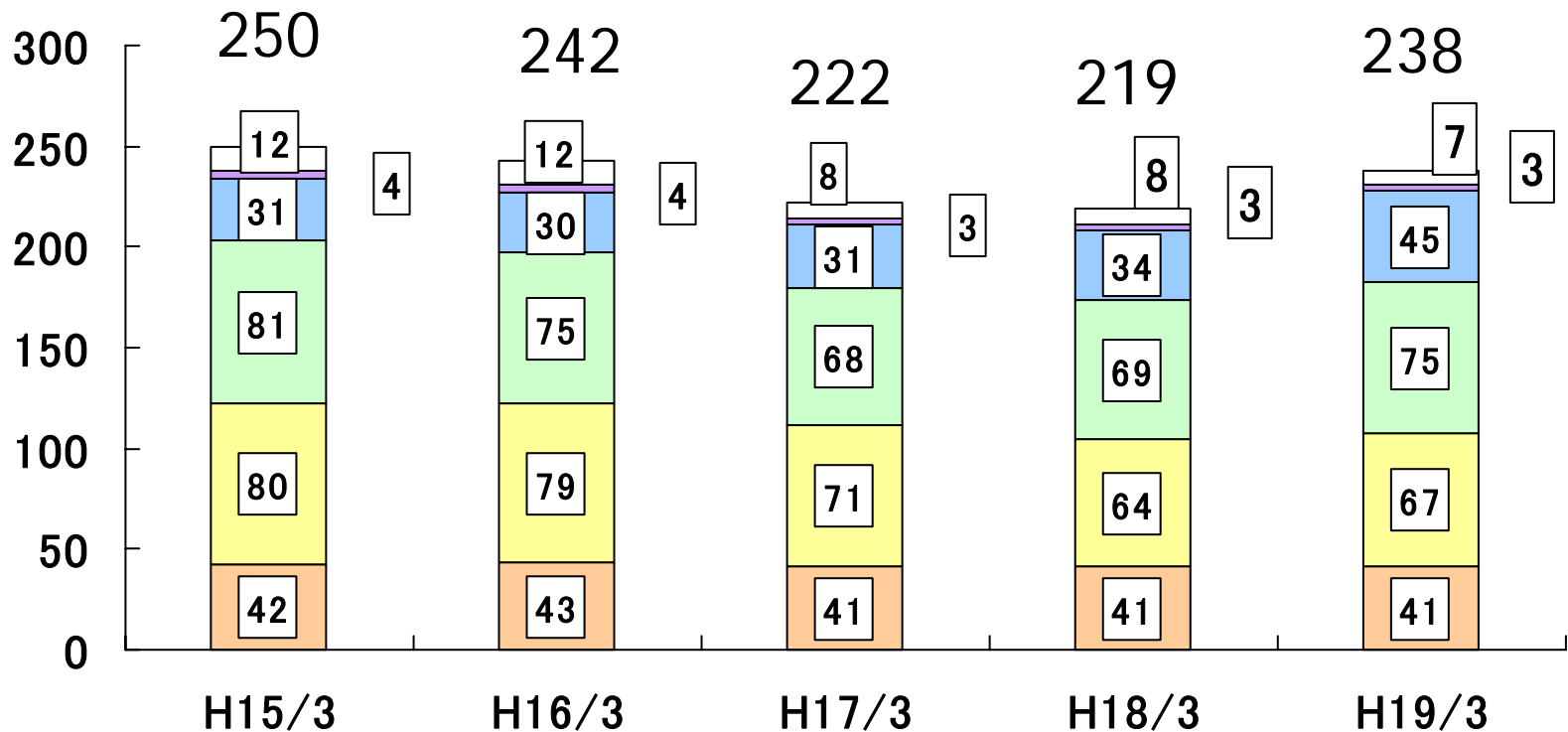


主な設備投資計画(持分法会社分含む)

- セルロース事業
 - 液晶表示用フィルム向け酢酸セルロース増強
 - たばこフィルター用アセテート・トウ事業の移転増強
 - 中国たばこフィルター用アセテート・トウ増強(西安恵大化学工業)
 - 中国たばこフィルター向け酢酸セルロース設備新設(寧波大安化学工業)
- 有機合成事業
 - 中国無水酢酸設備新設(寧波大安化学工業)
- 火工品事業
 - インフレーター設備新設増強(欧州拠点4月稼動、中国拠点10月稼動予定)

減価償却費推移

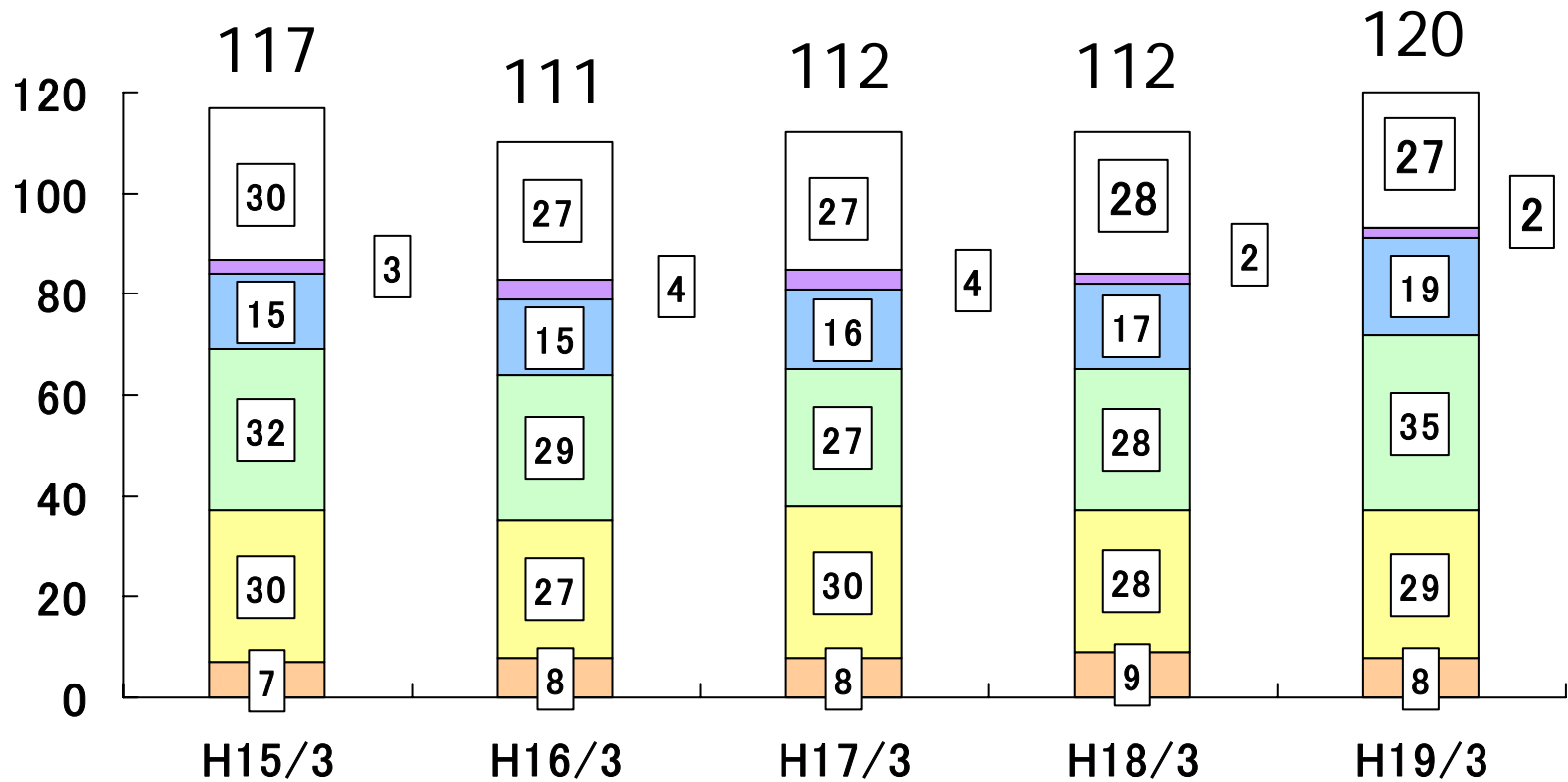
単位: 億円



■ セルロース
 ■ 有機合成
 ■ 合成樹脂
 ■ 火工品
 ■ その他
 全社

研究開発費推移

単位: 億円



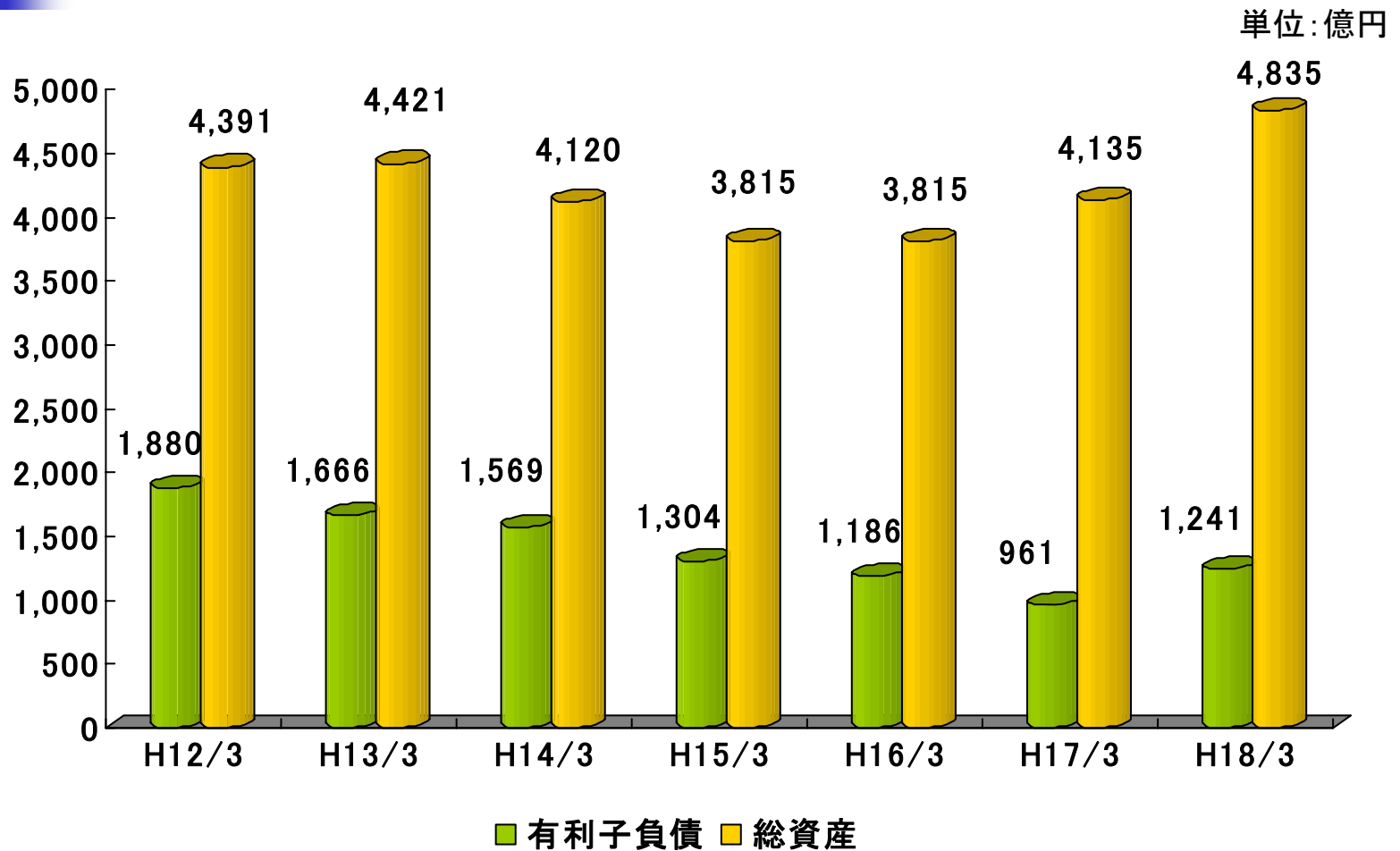
■ セルロース
 ■ 有機合成
 ■ 合成樹脂
 ■ 火工品
 ■ その他
 全社

連結貸借対照表

単位：億円

	H17年3月末	H18年3月末	増減	備 考
流動資産	1,605	1,723	+118	
現金及び預金	154	144	△11	
受取手形及び売掛金	777	838	+61	売上増
たな卸資産	517	595	+78	ポリプラ製品増と原燃料価格UP
その他	157	146	△10	
固定資産	2,530	3,111	+582	
有形固定資産	1,650	2,014	+363	FT移転、TAC増強、インフレータ増強
無形固定資産	75	76	+1	
投資その他資産	805	1,022	+218	株価上昇により投資有価証券増
資産合計	4,135	4,835	+700	
負債	2,137	2,546	+409	
有利子負債	961	1,241	+280	設備投資に伴う借入増、有利子負債比率 25.7%
その他	1,176	1,305	+129	
少数株主持分	286	311	+25	
資本	1,712	1,978	+266	
負債・資本合計	4,135	4,835	+700	

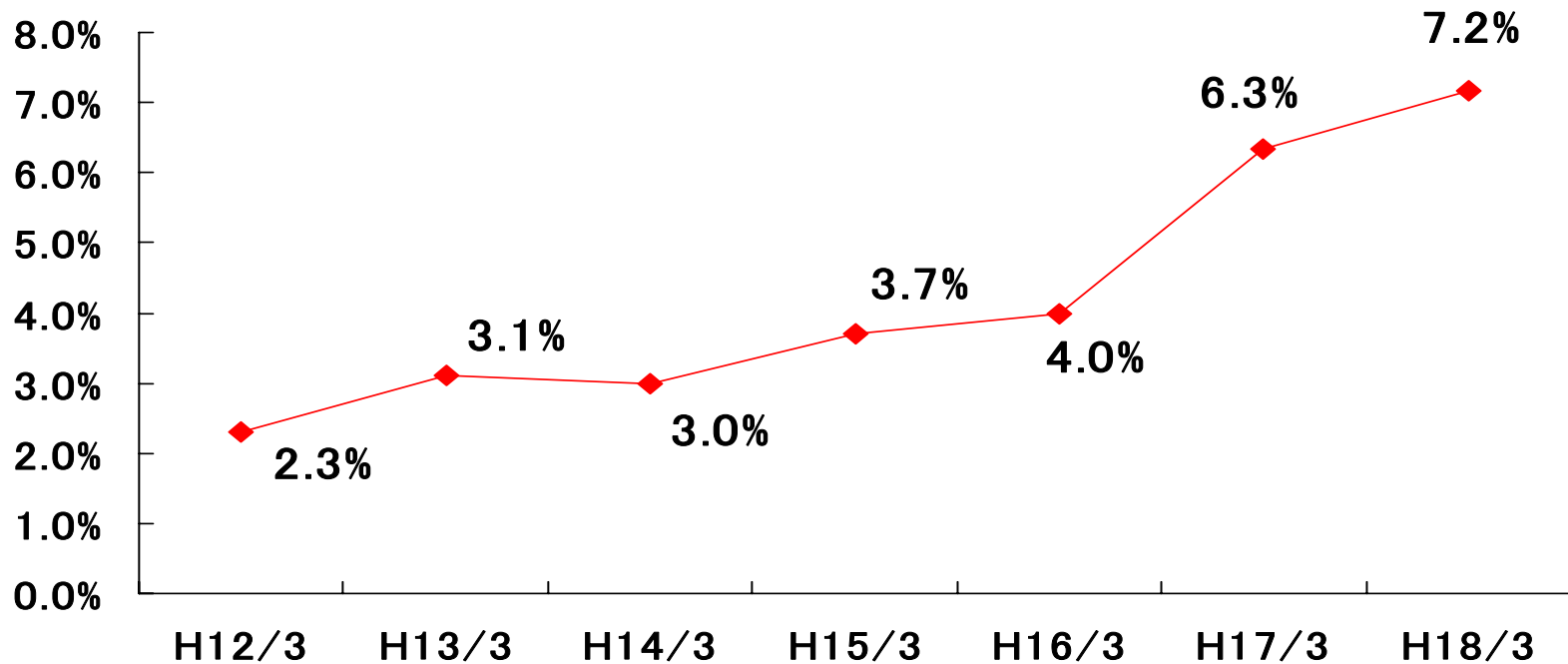
総資産・有利子負債推移



ROA(総資産経常利益率)推移

中期目標:H19/3までに6%を超える。⇒ H17/3前倒しで達成

長期目標:H22/3に10%



対 中期計画(全社)

単位: 億円

	中期計画 H17/3	実績 H17/3	中期計画 H18/3	実績 H18/3	中期計画 H19/3	見通し H19/3
売上高	2,880	3,063	3,040	3,355	3,230	3,670
営業利益	240	286	280	336	320	350
経常利益	200	252	240	321	280	330
ROA	5.2%	6.3%	6.0%	7.2%	6.9%	6.8%

中期計画前提 為替: 120円/\$ メタノール: \$160

(参考)

平成19年3月期業績予想(対前年)

(単位:億円)

	H18/3				H19/3				年間増減
	1Q実績	上期実績	下期実績	合計	1Q予想	上期予想	下期予想	合計	
売上高	767	1,592	1,763	3,355	860	1,780	1,890	3,670	+ 315
セルロース	132	269	290	559	147	315	336	651	+ 92
有機合成	193	405	439	844	215	433	459	892	+ 48
合成樹脂	336	690	736	1,426	363	746	777	1,523	+ 97
火工品	91	191	250	441	120	253	275	528	+ 87
その他	15	38	48	85	15	33	43	76	△ 9
営業利益	73	150	185	336	85	174	176	350	+ 14
セルロース	23	42	67	108	27	59	53	112	+ 4
有機合成	20	43	52	95	25	45	46	91	△ 4
合成樹脂	32	65	66	132	35	75	70	145	+ 13
火工品	14	32	34	66	16	31	38	69	+ 3
その他	1	4	9	13	1	4	8	12	△ 1
全社	△ 17	△ 36	△ 42	△ 78	△ 19	△ 40	△ 39	△ 79	△ 1
経常利益	72	142	179	321	78	159	171	330	+ 9
当期純利益	36	70	72	142	36	72	83	155	+ 13

(為替の実績及び想定) (106円) (107円) (116円) (112円) (110円) (110円) (110円) (110円)

(参考)

平成18年3月期 単体の部門別売上高

単位: 億円

	H17/3 実績	H18/3 実績	増減額	増減率	主な変動要因
売上高 総合計	1,677	1,873	+ 196	+ 11.7%	
セルロース	481	538	+ 57	+ 11.9%	
セルロース	223	263	+ 40	+ 18.0%	液晶フィルム向け酢酸セルロース増
フィルター	222	238	+ 16	+ 7.2%	FT輸出為替円安、販売価格是正、数量増
WSP	37	38	+ 1	+ 3.1%	
有機合成	857	903	+ 46	+ 5.3%	
有機合成品	643	689	+ 46	+ 7.1%	酢酸を中心に販売価格是正
有機機能製品	167	175	+ 7	+ 4.3%	
CPI	47	40	△ 7	△ 15.6%	医薬中間体不調
火工品	328	401	+ 73	+ 22.3%	
エアバッグ用インフレーター	265	337	+ 72	+ 27.2%	販売数量増
特機	63	65	+ 1	+ 1.8%	
その他	10	30	+ 20	+ 197.0%	
その他	10	30	+ 20	+ 197.0%	半導体レジスト材料売上計上

(為替の実績) (107円) (113円)



予測に関する注意事項

★本資料は情報の提供を目的としており、本資料により何らかの行動を勧誘するものではありません。本資料は、現時点で入手可能な信頼できる情報に基づいて当社が作成したものではありませんが、リスクや不確実性を含んでおり、当社はその正確性・完全性に関する責任を負いません。

★ご使用に際しては、ご自身の判断にてお願いいたします。本資料に記載されている見通しや目標数値等に全面的に依存して投資判断を下すことによって生じ得るいかなる損失に関しても、当社は責任を負いません。

この資料の著作権はダイセル化学工業(株)に帰属します。いかなる理由によっても、当社に許可無く資料を複製・配布することを禁じます。